

事務事業 No./名 称	■サービス部門 □支 援 部 門 都整-07 道路橋りょう管理運営事業									
主管課	道路課				関連課					
分野名	道路整備									
目標 (目標値)	市民等の安全性、利便性を確保する。									
人口等のデータ	データ区分	25年度		24年度		23年度		備 考		
	人 口	177,895人		177,224人		177,204人		・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世 帯 数	80,295世帯		79,669世帯		79,217世帯				
	事業の対象者数									
運営資源状況	決算値(千円)	37,266		40,588		39,748		平成26年度、道路 課人件費: 8,347,624円		
	(国・県)									
	(負担金等)									
	(一般財源)	37,266		40,588		39,748				
	人員配置数	1.2人		1.5人		1.5人				
	人 件 費(千円)	10,017		12,531		13,387				
	協働のパートナー									
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	47,283		53,119		53,135				
	市民1人当りの経費(円)	266		300		300				
	対象者1人当りの経費(円)									
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒									
指 標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)			
道路橋りょう管理運営事業の達成率	△	目標値								
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値								

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
道路橋りょう管理運営事業	37,266	道路橋りょう管理運営事業	38,841	今後の 方向性	C	理由 ・手法	土木積算システムに係る保守及び機器等管理業 務を行う。
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	現行の土木積算システムは、運用課(6部13課)の全てを統括し、管理運営事業を担っているため、事務が繁忙になっている。													
課題解決のための取組	運用課(6部13課)の協力体制の強化や事務の改善を行うことにより、事務の緩和が図られた。							取組の結果	□解 決 ■未解決					
未解決の課題	第五次システムが平成25年7月から運用開始となった。今後活用強化のためのソフトの移行にかかる調整も必要になることから、統括・管理運営事務に過度の負担となることが予想される。													
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)				➡		①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	第五次システム(平成25年7月1日～平成30年8月31日)が運用開始となった。今後は、システムの見直しの検討と運用 を図っていく。							A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			➡		C	
								※□事業完了						
評価者名				道路課担当課長				森 明彦						

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の 視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
道路橋りょう 管理運営事業	土木積算総合システム保守及び機器等の管理を行った。				○	○	○	○	
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		327	消耗品費	570	569	○	○	○	○
		327	印刷製本費	20	15	○	○	○	○
		327	備品修繕費	50	32	○	○	○	○
		327	土木積算総合システム保守委託料	7,603	7,602	○	○	○	○
		327	工事資材単価調査業務委託料	300	0	○	○	○	○
		327	土木積算総合システム機器賃借料	28,664	26,154	○	○	○	○
327	市町村システム使用料	2,426	○		○	○	○		
※□ 事業完了	327	電子複写機賃借料	688	468	○	○	○	○	

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了									

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了									

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了									

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了									